2015年11月の山西省

11月になると、生まれも育ちも埼玉県春日部市の私にとって、体験したことない寒さがやってくるようになりました。11月後半には雪も降り始めました。 雪が降る前は山西省の内陸部という土地柄もあり、空気が乾燥しています。それにより喉の乾燥、不快感に悩まされていましたが、雪が降り始めると少し乾燥も落ち着きました。

また零下になる日も多いです。山西大学はセントラルヒーティングが室内に 必ずついているので、室内は暖かいです。室内と室外の気温の差による体調の崩 れを注意しなければいけません。私は、室外に出るときは「ユニクロのヒートテック」など上下2枚重ねをしています。ちなみに山西大学の近くのショッピング センターにユニクロがあるので、来てからでも買えます。

また、私は現在日本の大学の4年生で、来年2016年3月に卒業を控えています。日本の大学の卒業論文の提出が12月の初旬ということで、11月の午前中は山西大学での中国語の授業を受け、午後は卒業論文の執筆という生活を基本的に送っていました。

11月に行った活動を紹介したいと思います。

山西大学にいる他の日本人とともに主に、山西大学の日本語学科以外の学生 に向けて日本語のクラスを毎週金曜日午後の5時から6時までの時間帯で始め ました。

日本のアニメやアイドル、ドラマなどの影響で日本語を勉強したい学生も多く、50人ほどの学生が、私たち日本人留学生が開いている日本語クラスで勉強しています。あたり前のことですが、日本語を話せるのと日本語を教えることは全く別物だと感じており、日本語についての知識、教授法をもっと知りたいという気持ちが芽生えてきました。

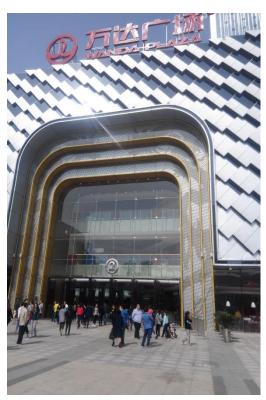
山西大学の日本人学生は4人いるので、2人は日本語学科以外の初級クラス、 もう2人はクラスに来た日本語学科の学生に日本語の会話を教えています。

日頃、私たち留学生は中国人学生に一対一の補修授業をしてもらっています。 ですので日頃の感謝の気持ちも込め、日本語クラスを開いています。「ギブアン ドテイク」は非常に大切だと感じています。

大久保 豪



太原市ワンダーショッピングセンターにあるユニクロ



ワンダーショッピングセンターの入り口